

みんなの健康

こども予防接種週間3月1日～7日

健康課健康増進係 ☎(63)8311

入園・入学に備え母子健康手帳を見直し、接種していないものは、各医療機関に相談して接種しましょう。

予 防 接 種 名	対 象 者	
□ タ	1価ワクチン	生後6週0日～24週0日まで
	5価ワクチン	生後6週0日～32週0日まで
五 種 混 合	生後2か月から7歳半未満	
小 児 用 肺 炎 球 菌	生後2か月から5歳未満	
B 型 肝 炎	1歳未満	
B C G	1歳未満	
水 痘	1歳から3歳未満	
麻しん 風しん	第1期	1歳から2歳未満
	第2期	小学校入学前の1年間
日 本 脳 炎	1期:6か月～7歳半未満 2期:9歳から13歳未満 ※日本脳炎の対象者が拡大されています。詳細はホームページをご確認ください。	
二 種 混 合	11歳～13歳未満	
ヒトパピローマ ウイルス感染症	小6～高1相当の女子	

高齢者肺炎球菌予防接種費用を一部助成します

健康課健康増進係 ☎(63)8311

助成対象者

- ①接種日に65歳の人
(65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日まで)
- ②接種日に60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器の機能、免疫機能に障害がある人(障害者手帳1級該当者)

助成額 3,500円(助成は生涯1回限り)
※自己負担金額は接種料金から3,500円を差引いた額

持ち物 受診券(はがき)

※対象となる人に誕生日の前月末に郵送します

申 込 医療機関へ直接申し込みしてください。
※市外や県外の病院等で接種する場合、事前に健康課へお問い合わせください。

【接種を検討している人へ重要なお知らせ】

令和8年4月1日より、定期接種に使用するワクチンが変更となります。これに伴い、助成額も変更となる見込みです。詳細については、決定次第改めて市ホームページ等でお知らせします。ワクチンの種類による効果や副反応の違いについてかかりつけ医に相談するなど、ご自身の状況に合わせて十分に検討してください。

骨髄移植ドナー支援事業

健康課健康増進係 ☎(63)8311

骨髄・末梢血幹細胞移植の実現やドナー登録者の増加を推進するため、鹿沼市内に住む骨髄等の提供者(ドナー)とドナーを雇用する事業所への助成金の交付を行っています。

助成対象 次の①②をいずれも満たす人と、その人を雇用する事業所

①日本骨髄バンクのドナー登録により、骨髄等の提供を完了した人

②市内に住所を有し、市税の滞納がない人

交 付 額 ・ドナー 骨髄等の提供のための通院・入院の日数(上限7日)×2万円

・事業所 上記の日数×1万円

申請方法 骨髄提供完了から60日以内に、申請書・日本骨髄バンク発行の証明書等を健康増進係(市役所行政棟2階⑥番窓口)へ。
※申請書は市ホームページにあります。

医療用ウィッグ・乳房補整具 購入費補助のご案内

健康課健康増進係 ☎(63)8311

対 象 者 鹿沼市民で、がん治療を受けているまたは受けた人のうち医療用ウィッグまたは乳房補整具を購入した人

補助内容 購入費(消費税込み)の10分の9の額(千円未満切捨て)
・医療用ウィッグ 上限30,000円
・乳房補整具 上限20,000円
(補整下着、シリコンパット等)

申請方法 購入日の翌日から1年以内に健康課に申請してください。申請書は健康課窓口で入手または市のホームページからダウンロードできます。詳しくは、健康課にお問い合わせ、または市ホームページを確認してください。



3月1日～8日は「女性の健康週間」です

健康課市民健康係 ☎(63)8312

女性の健康については、女性ホルモンの変化に伴い、人生の各段階において、心身の状況が大きく変化するという特性があります。ライフステージごとの健康課題に対応することが大切です。

いつまでも毎日を元気に過ごすために、自身の健康に目を向け、変化に気づき、からだところのサインを見逃さないことが大切です。

Point1:自分の身体をよく知る

がん検診等を受け、病気の早期発見・早期治療をこころがけましょう。

Point2:適切な生活習慣、適正体重を心がける

からだところの健康を保つために、バランスのとれた食事・運動・休養など生活習慣を見直してみましょう。

Point3:変化に気づいたら、 早めに対応する

からだところの変化に気づいたら、早めに医療機関を受診するなど、専門家に相談しましょう。



3月の休日・夜間救急医療

まずは栃木県救急電話相談窓口へ連絡を

大人≪概ね15歳以上≫☎#7119または☎028(623)3344
(月～金は午後4時～翌日午前10時、土・日・祝は午前10時～翌日午前10時)
子ども≪概ね15歳未満≫☎#8000または☎028(623)3511
(月～金は午後4時～翌日午前10時、土・日・祝は午前10時～翌日午前10時)

休日・夜間急患診療所 貝島町5027-5 ☎(65)2101

利用するときは、事前にお電話ください。感染症対策として、診療所内への入場前に発熱などの症状の有無を確認しています。

	内科・小児科・歯科	内科・小児科
昼間	日曜・祝日等 午前10時～正午 (受付は午前11時30分まで) 午後1時～5時 (受付は午後4時30分まで)	日曜・祝日等 午後7時～10時 (受付は午後9時30分まで) 平日(月・水・金曜日) 午後7時～9時 (受付は午後8時30分まで)
夜間		

在宅当番医

外科(昼間) 午前9時～ 午後5時	1日(日)	上都賀総合病院 ☎(64)2161
	8日(日)	御殿山病院 ☎(64)2131
	15日(日)	荒木医院 ☎(64)2775
	20日(金)	西方病院 ☎0282(92)2323
	22日(日)	西方病院 ☎0282(92)2323
	29日(日)	休日夜間急患診療所 ☎(65)2101

○上記以外は、消防本部☎(63)1141へ。



2歳児教室

健康課母子健康係 ☎(63)2819

自我が出てきて対応が大変になる2歳の時期に、お子さんの発達や関わり方について学んでみませんか。

とき 3月17日(火)
受付:午前9時30分～10時
教室:午前10時～11時30分

ところ 市民情報センター2階

内容 講話・遊び・健康相談

対象 2歳のお子さん
(2歳0カ月～2歳11カ月)

定員 15組

持ち物 母子健康手帳、水分補給用の飲み物

申込 電話、または二次元コードで。



離乳食教室

健康課母子健康係 ☎(63)2819

離乳食の進め方、食べさせ方がわからない、固さや量が知りたい、などのお悩みについて解決してみませんか。

とき 3月16日(月)午後1時30分～3時30分
※身長体重を測ります。15分前にお越しください。

ところ 市民情報センター3階 学習室4

内容 離乳食の講話・試食

対象 令和7年7月・8月生まれの乳児と保護者

持ち物 母子健康手帳・生活の記録票、お子さんのスプーンと食事用エプロン、バスタオル

申込 電話、または二次元コードで。



ご存じですか? いちごっこかぬま(こども家庭センター)

健康課母子健康係 ☎(63)2819

子育て世代の皆さんが、安心してこどもを産み育てることができるよう、妊娠期から子育て期までの切れ目のないサポートを行う相談窓口です。母子健康手帳・妊婦健診の助成券の発行、また、母子保健コーディネーター(保健師・助産師等)が妊娠・出産・子育ての相談をお受けします。

開設日時 月～金曜(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時

場所 健康課⑥番窓口 いちごっこかぬま

